

用務の経過及び感想等

1 日時

平成28年1月27日午前8時ころから同年1月29日午後8時ころまでの間

2 場所

神奈川県三浦市城山一丁目1番1号 三浦市役所

栃木県那須市那須町大字豊原乙627-115 ゆいまーる那須

東京都千代田区永田町二丁目1番2号 衆議院第一議員会館、参議院会館

3 経過

(1) 三浦市におけるシティセールスとフィルコミッションの取り組み

ア 三浦市におけるシティセールス

三浦市においては営業開発課を設置してシティセールスプロモーションを専門的に行い実戦部隊を置き地域コンテンツに基づく商品開発と営業を実施した結果、テレビドラマ、コマーシャル、映画の撮影舞台が年間約150件あり、市内居住者の7割が住みたくないと言っていたが、テレビに風景が映されることで、町に愛着を感じるようになり、今ではほとんどの市民が住みたいと言っている。(平成19年NPO法人みうら映画社設立)と言う結果を聞き、視察に行った。

イ 担当部署

5年前にシティセールスをする部署として経済部営業開発課が設置された。

ウ 主な活動

- 京急ファミリー鉄道フェスタの会場内で、三浦市地場産品消費拡大協議会(出展者:協同組合みさきまぐる倶楽部)が三浦市の特産品販売・PRを行う。

“京急ファミリー鉄道フェスタ”は、電車を通して、沿線のファミリー層や京急ファンに楽しんでもらうことを目的に開催されるもので、去年は約17,000人の来場がある。

車両の洗車体験など、普段体験することのできない貴重な体験などが行われ、沿線自治体にも広く参加してほしいという主催者の意向もある。

会場内では、車両基地の開放や鉄道車両の展示、沿線自治体などによる飲食物や物品の販売がある。

三浦市ブースでは、かながわの名産100選の三崎のとろまんの販売を行うほか、三浦市の観光情報を取り揃えて、シティセールスを行う。

- 三浦市のシティーセールスプロモーションの取組みについて講義を行った東京観光専門学校旅行学科の生徒さん三浦市へツアー企画作成の研修に参加し、研修では、三浦市の観光資源を活用し、ツアー商品を造成するために6人~7人のグループに分かれグループ毎にテーマを決め、ツアー素材の仕入れから企画立案をし、グループ研究をすることを目的とした。

「みさきまぐるきっぷ」を使って三浦市内を自主研修で回り、企画検証を行い、うみぎょうプレイスにて中間発表会、閉講式を行い、企画した作品の中で一つ優秀作品として選定された企画は、旅行会社に提案してツアー催行する予定となり三浦市に訪問していただき、その企画のプレゼンテーションを行う。

この研修を通じて将来、旅行会社に就職した生徒さんたちが三浦市を題材とした

ツアー企画を立案し、どんどん商品化してくれることが期待できる。

- 山梨県山中湖村で開催された「山中湖ロードレース」の会場にて、三浦国際市民マラソンが出展し、三浦市地場産品消費拡大協議会（出展者：三崎朝市協同組合販売事業部、三崎まぐろラーメンズ）と連携して三浦国際市民マラソンのPRを行うとともに、特産品販売、観光情報発信を行う。

この大会は、エントリー者数約1万4千人のうち95%は他県からのエントリーで、その中でも首都圏からの参加が83%を占めているということもあり、三浦市にとっては首都圏への効果的なシティ・セールスを実施できる大会となっている。

- 三浦国際市民マラソンでは勝者にはホノルルマラソンに招待する特典を付け参加者を募っている。
- 三浦市では、平成17年度より北海道・中部・関西方面の旅行会社を中心として修学旅行の誘致営業を行ってきた。

今回は、三浦市が提案してきた東京や横浜とあわせて三浦市の民宿での分宿という形で実施し、これまでの営業成果として受入れが実現しました。

三浦市に訪れた学校の多くは、干物作り体験や船釣り体験などの漁業体験や大漁旗工芸体験などの三浦市ならではの体験や市内民宿での分宿を行い、各民宿でのオーナーさんとレクリエーションや夕食後のふれあいタイムなど普段学校ではできない体験をする。

- 競馬「三浦すいか特別」

「三浦すいか特別」は三浦市地場産品消費拡大協議会と川崎競馬組合との協働事業として展開している。

また、「三浦すいか特別」レース開催の情報は、スポーツ紙等8社などメディアにも取り上げられたほか、川崎競馬場内に設置されている幅7.2Mのオーロラビジョン「川崎ドリームビジョン」に、三浦市の紹介VTRや“みうら夜市”のポスターが映し出されるなど、効果的なシティセールスプロモーションを実施している。

- エ 三浦市役所経済部営業開発課の今後の活動

今後も、ツアー商品の企画を通じて、多くの人に三浦市に来ていただけるよう、シティセールスの企画を行っていく予定である。

8月に行われる「みうら夜市」は、平日開催にもかかわらず、約3万人の来場者があり、年々増加している。

地元商店会・飲食店組合が中心となった飲食店舗では、「三崎のまぐろ」を使用した「とろまん」や「まぐろのぶっかけ丼」、さらには「三崎まぐろラーメン」、「まぐろソースかつ丼」など“まぐろのまち三浦”ならではの創作まぐろ料理が多数販売され、会場内は「みうらの食」が盛りだくさん！売り切れになる商品も多数ありシティセールスは成功しているものと考えられる。

よって、三浦市内で1年を通じて様々なイベントを実施していきたいと考えている。

- オ 問題点

呉でシティセールスを取り入れるとしたら、まず、学生を上手く使う必要があると思う。

呉市は非常にシティセールス、広報活動がまずい市であると思う。だから、広報を見直すことから始めるべきで。

(2) 栃木県那須市に所在する「ゆいまーる那須」の現状と問題点

ア 「ゆいまーる那須」の概要

那須町の雄大な自然の中に誕生した「ゆいまーる那須」は、70戸のサービス付き高齢者向け住宅として建設され、コンセプトとして、ひとりで暮らす気楽さと自由、共に暮らす楽しさのある場所、豊かな自然環境に恵まれた広大な土地を利用し、環境共生型の暮らし空間を目指している。

「ゆいまーる那須」は、居住者とスタッフがともに納得できる「終のすみか」を創り出し、ケアのこと、食事のことなど暮らしに関わることを話し合う共同住宅を作っている。

また、「ゆいまーる那須」は平成21年度第1回高齢者居住安定化モデル事業選定事業(一般部門)に選定された施設であり、木のぬくもりのある戸建てで暮らす、自然素材を基調とした平屋建てが中心の戸建て住宅で、広い敷地に点在した住宅からは緑豊かな草木や広い空が見渡せる。

別荘地を利用した施設で景観に配慮し文化の創造などに寄与するとして、第24回栃木県マロニエ建築奨励賞を受賞している。

入居費用は家賃一括前払金1,175万円(33.12m²/10.02坪)からで、月々の費用は一人入居の場合38,850円、(サポート費30,850円+共益費8,000円)、月の生活費の目安(一人入居の場合)はサポート費+共益費38,850円、食費40,000円(昼食・夕食を30日食堂利用の場合)光熱費及び電話代15,000円、税・医療費10,000円、趣味・交際費17,000円、総額で1000万円+月12万円の費用が必要である。

施設の中に文化や音楽、交流を楽しめる図書館・音楽室・自由室、図書室・音楽室・自由室といった共用スペースで、書道、体操、ピアノ教室、コンサート、映画会、講演会、絵手紙自遊人倶楽部、ガーデニング、料理教室など多彩な文化活動が行われており、講師は入居者がおこなっており、入居者の収入の一部となっている。

医療・介護の連携として、あい・デイサービスセンター那須として、敷地内にデイサービスを併設している。

あい・デイサービスセンター那須とは食堂棟と外廊下でつながり同所の定員は10名で敷地内で、介護や介護予防のサービスを利用することができる。

また、協力医療機関としてニューロクリニックと連携している。

イ 介護保険料の問題

入居者のほとんどは、現在地で住民登録をしていない現実があり、介護保険の請求は住民票を置いている自治体に請求している。

介護保険納入自治体と介護保険料受取り自治体の相違がある。

ウ 問題点

介護保険納入自治体と介護保険料受取り自治体の相違これが原因かどうか不明であるが、「ゆいまーる那須」に長く居住している人が少ないのではないかと。そして、都会で生活していた人が一時的に田舎を希望するが、不便さから都会に戻る人が出ているのではないかと思う。

また「ゆいまーる那須」は高齢化を見越して住宅事業を進めているが、「ゆいまーる那須」においては、非常に高価であり、使いがつかが悪いように思う。

まず、買い物についてであるが、車がなければ行けない距離にある。ドライブサービスがあるが自分が行きたいときには行けず、集団生活になつている。

また、那須と言う場所があくまでも別荘という場所であるから呉にこのようなシステムは取り入れ難い。

(3) 特別交付税陳情
別紙の通り

(4) まとめ

上記に記載した通り、三浦市のシティセールスについては、大変参考になつた。お金を使わないで事業をするという考え方は呉市も取り入れるべきで、考えがなければ学生に智恵を出していただく、そのためには今以上に大学と連携を深める必要がある。

また、広報についても同様で、どうすれば知ってもらえるのか考える必要がある。ゆいまーる那須については、呉市で参考になるものは無かつたように思える。しかし、企業から呉市に興味を持ってもらい、呉市に投資をしていただくように議員として考えていかなければならない。

特別交付税陳情については、予定通りの約23億円の要望には手応えがあり、見通しは明かるいものと思う。